

**第4回
ニュースレター**

**道の駅「ひなの里かつら」周辺公園整備
検討委員会**

委員長：澤田俊明・徳島大学客員教授
副委員長：上月康則・徳島大学大学院教授、国清一治・阿波勝浦井戸端塾塾長

2025年
12月1日(月)
18:00~20:30
会場：レヴィタかつら



委員会 URL

主催：勝浦町総務防災課 受託者：株式会社スバル設計

[参加者 23名]

1つのゾーニング案を更に検討

第4回委員会では、第3回委員会での修正意見を反映した1つの「公園計画（素案修正）」について3グループで検討しました。検討は下記の方法で行い、最後に委員のみなさんで意見の結果を発表し、検討結果を共有しました。

○検討1：公園計画（素案修正）の検討、修正意見（旗立てマップ方式・3グループで検討）

○検討2：公園の利用の検討（KJ法ワークショップ方式・3グループで検討）

○確認：公園整備方針（素案修正）の確認

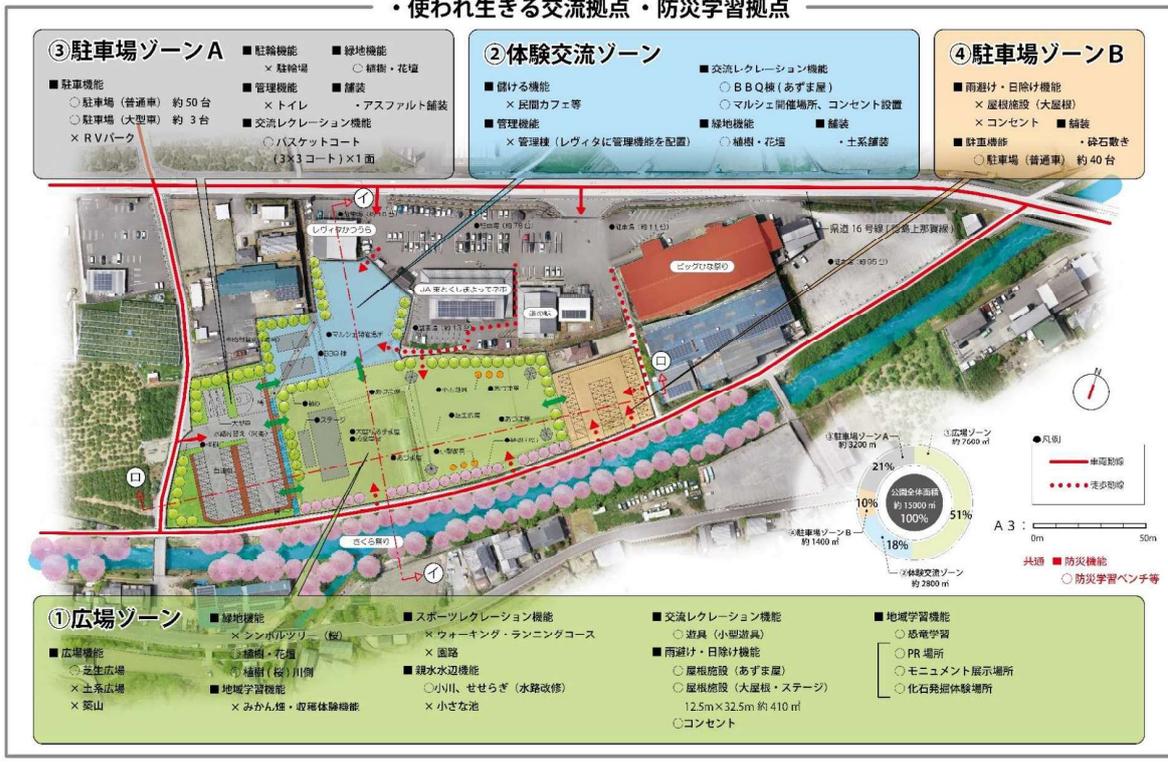


道の駅「ひなの里かつら」周辺公園基本整備計画

公園整備図：ゾーン・機能・主要施設（素案・修正）

・使われ生きる交流拠点・防災学習拠点

2025.12.01



策定委員会の概要【5回開催】①7月9日 ②8月25日 ③9月30日 ④12月1日 ⑤12月25日

【検討 1】公園計画（素案修正）に関する主な意見（旗立てマップ検討）、意見数 53 件

①広場ゾーン

芝生広場

- ・景観確保や交流の場として良いとの声多数
- ・面積が広すぎないか、排水計画や段差解消が必要
- ・勝浦町らしさを表す要素（ミカン・恐竜など）を盛り込みたい

大屋根・ステージ

- ・多くの賛成意見 ・活用方法の具体化や物置設置などの提案も

②体験交流ゾーン

BBQ 棟・マルシェ開催場所

- ・イベント活用に期待の声多数 ・規模が大きすぎないか ・恐竜オブジェ、防災無線設備などの追加要望

③駐車場ゾーン A

- ・賛成意見多数
- ・ステージ搬入路の確保、ゴミ施設の設置
- ・植栽は台数確保のため少なく

その他の意見

- ・排水計画の重要性 ・ATM 移動の提案 ・防災学習拠点としての機能強化（ハード面よりソフト面）



④駐車場ゾーン B

- ・賛成意見多数
- ・砕石敷きしておくことで活用方法の幅が広がる
- ・民家南側への景観配慮は必要

【検討 2】公園の利用に関する主な意見（KJ 法ワークショップ検討）、意見数 33 件

防災関連イベント：車中泊やキャンプ形式の防災訓練、防災まつり

恐竜イベント・学習プログラム：講演会、恐竜運動会、
県内小中学校の遠足誘致、公園を拠点とした体験学習

地域文化イベント：ひなまつりでひな行列、軽トラ市、みかんまつり、
農家との連携や食育・交流

公園利用の PR：子どもから親へ広がる PR、恐竜で「映える公園」に



【確認】公園整備（素案修正）の確認の検討

○公園整備基本方針

- 1.公園は、「使われ活きる公園」「防災学習拠点」として整備します。
- 2.公園は、地域資源を生かし、地域連携のもと整備を進めます。
- 3.公園は、新たな価値創出や課題解決に向けたまちづくりの場として位置づけます。
- 4.公園は、現在および未来に向けて利活用する勝浦町の資産として位置づけます。
- 5.公園整備において、公園をしなやかに使いこなす仕組みを整えます。
- 6.公園整備において、担い手を広げ育てます。



○公園のソフト整備項目

- 1.公園名称の決定 2.公園利用計画 3.公園連携計画 4.維持管理計画 5.公園担い手育成計画

最終の委員会に向けて

今回の委員会では、ゾーニングの配置について、多くの賛成意見が集まりました。

次回の第 5 回委員会はいよいよ最終回です。これまで積み重ねてきた議論を踏まえ、「勝浦町らしさを活かし、誰もが安心して楽しめる公園」の姿をみなさんと一緒に形にしていきたいと思います。